

科目名	経済学入門	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			経済学科 ■必修 □選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Introduction to Economics	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	くすやま ひろあき	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	楠山大暁	修得単位	2単位
授業のテーマ	経済学的な分析手法を使いこなせるようになる。		
到達目標	市場経済の成り立ち、豊かさの尺度としてのGDPを理解することを目標とします。		
授業概要	<p>私たちは世界でも有数の豊かな国に暮らしています。その一方で、貧困にあえぐ国も数多く存在することも事実です。なぜ、豊かな国とそうでない国が存在するのでしょうか？ 本講義ではこのような問題意識のもと、そもそも豊かさとは何か、そして豊かさを維持していくためには何が必要なのか、経済学的な根拠に基づき考えていきます。</p>		
授業計画			
第1回	ガイダンス		
第2回	人類史1万3,000年の謎		
第3回	豊かさの尺度としてのGDP		
第4回	GDPではかる経済成長率		
第5回	なぜ、世界には豊かな国と貧しい国が存在するのか？		
第6回	市場経済を成立させるもの		
第7回	共同体		
第8回	中間テスト		
第9回	家計と企業		
第10回	需要と供給		
第11回	交換の余剰		
第12回	厚生経済学の第1基本定理		
第13回	夜警国家と福祉国家		
第14回	混合経済		
第15回	総まとめ		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	<p>1. 授業前にプリントに目を通してください。理解できる箇所、できない箇所を明確にしてください。(2時間程度)</p> <p>2. 授業後に、プリントの復習をしっかりと、すべて理解できるようにしてください。(2時間程度)</p>		
履修条件 受講のルール	予備知識が無くても理解できるよう、授業を進めます。教科書を購入してください。		
テキスト	パーサ・ダスグプタ(2008)『経済学』岩波書店		
参考文献・資料	<p>Dasgupta, P. (2007) <i>Economics A Very Short Introduction</i>, Oxford University Press.</p> <p>英語に興味のある人は是非原書にも挑戦してください。</p> <p>ジャレド・ダイアモンド(2012)『銃・病原菌・鉄 1万3000年にわたる人類史の謎』草思社</p>		
成績評価の方法	【平常点(10%)、中間テスト(25%)、レポート(25%)、定期試験(40%)】 上記評価項目を基にして総合的に判断します。		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。</li> <li>・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。</li> <li>・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。</li> <li>・レポート課題は授業内で提示します。</li> <li>・授業の理解及び予復習が充分であるかを確認するため、第8回授業時に中間テストを実施します。</li> </ul>
オフィスアワー	<p>毎週月曜日・金曜日 10:40～12:10</p> <p>※これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。</p>
成績評価基準	<p>平成28年度(2016)以降入学した学生</p> <p>秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>平成27年度(2015)以前に入学した学生</p> <p>優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p>
学生へのメッセージ	<p>経済をとおして人間社会の営みに迫りましょう。</p>